

# 2014/11/9 の定期メンテナンスにおけるAPI更新の事前情報

2014年11月9日の定期メンテナンスの、kintone API の更新に関する情報をお知らせします。

## kintone REST API

### 改修される不具合

- 言語を英語に設定しているユーザーが、APIで次の操作を実行すると、エラーメッセージに全角記号が含まれる。

発生条件	変更前	変更後
使用停止中、または削除されたユーザーをスペースのメンバーに追加しようとする	The user (code : {0}) not found. The user may have been deleted or deactivated, or have not been registered as a \$kintone\$ user.	The user (code: {0}) not found. The user may have been deleted or deactivated, or have not been registered as a \$kintone\$ user.
存在しない組織を指定して、アプリのアクセス権を更新する	The specified department (code : {0}) not found.	The specified department (code: {0}) not found.
存在しない組織を指定して、スペースのメンバーを更新する	The department (code : {0}) could not be found.	The department (code: {0}) could not be found.

### 追加される機能

ありません。

## kintone JavaScript API

### 改修される不具合

- [Internet Explorer 8の現象]kintone.apiを使用してREST APIを実行した場合に、キャッシュされた結果が返される。  
不具合の改修後は、kintone.api() でブラウザのキャッシュを無視するHTTPヘッダーが送信されます。

## 追加される機能

- kintoneに適用されているデザインが、新デザインと旧デザインのどちらであるかを取得する機能。  
新デザインが適用されている場合は2、旧デザインが適用されている場合は1が返ります。  
※11月版で新デザインが追加になります。

例：

```
// 新デザインが適用されている場合
var uiVer = kintone.getUiVersion();
console.log(uiVer);
// 出力結果：2
```